Abstract of Jikkai Sho 47-017032(Cited for P2003-008309

A tension coupling comprising a drive flange (1); a driven flange (2) coaxial with the drive flange; and a tension link (8) having a connecting portion(7) on either end thereof, wherein either of the connecting portion is connected to the drive flange and the driven flange by means of a pin(11,12).(Claim and Figs. 3-7)

53 A 311

⑩ 日本国特許庁

⑩公開実用新案公報

@実開昭47-17032

庁内整理番号 6727-31

43公開 昭47(1972).10.27

審査請 求 無

匈テンションリンク付軸継手

②実 願 昭46-22603

22出 願 昭 4 6 (1 9 7 1) 3 月 3 1 日

⑰考 案 者 渡辺貞幸

東海市加木屋字南鹿持18

同 松崎次美

常滑市多屋中新田1の29

同 下条一行

知多市新舞子字郷戸101の3

切出 願 人 大同製鋼株式会社

名古屋市南区星崎町字繰出66

代 理 人 弁理士 熊谷福一

実用新案登録請求の範囲

両端に連結部を設けたテンションリンクを駆動

側フランジ及び従動側フランジにそれぞれ止着し 駆動側フランジと従動側フランジとを連結せしめ たことを特徴とする、テンションリンク付軸継手。 図面の簡単な説明

第1,2図は従来のものを示したもので、第1 図はシャーピンを使用した例の一部切欠正面図、 第2図は同上のシャーピンを拡大して示した正面 図、第3図以下はこの考案の実施例を示したもの で、第3図はテンションリンクの拡大正面図、第 4図はテンションリンクをフランジに形成した切 欠部に設けた例を示した正面図、第5図は同上の 一部切欠側面図、第6図はテンションリンクをフランジの間に介在せしめた例を示した正面図、第 7図は同上の側面図である。1は駆動側フランジ、 2は従動側フランジ、8はテンションリンク、9 10は切欠部、11,12は止めピン。





